

ニッセンケン は 神奈川県 [子どもの傷害予防教育事業] に協力しています
 ▶ 子どもの不慮の事故を 防止するために ◀
幼稚園・保育園を訪問し 安全な衣類の普及活動

一般財団法人 ニッセンケン品質評価センター(駒田展大理事長)は、公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)と連携し、公的事業・神奈川県 [子どもの傷害予防教育事業] に取り組んでいます。

神奈川県内の幼稚園・保育園を訪問し、園児の皆さんに、衣類・ファッションをテーマに「**交通事故予防=高視認性安全服**」、並びに「**子ども服のひもの危険性=JIS L 4129**」をお伝えしています。



2018.8.20 横浜市・秋葉保育園



2018.10.29 横浜市・寿福祉センター保育所



2018.11.14 厚木市・厚木緑ヶ丘幼稚園



2018.12.21 横浜市・つくし保育園 センター南

紙芝居やクイズコーナー、「光る服(高視認性安全服)」体験ありで、園児の皆さんの歓声が絶えることなく、楽しく学んでいただいています。来年1月までに市内の各園で合計6回の講座実施を予定しており、保護者の方に直接お話する機会もあります。

社会全体で、未来ある子どもを守る。ニッセンケンも、繊維製品の安心・安全を通じ、1つでも多くの貢献ができればと考えています。

日本政府の SDGs 推進本部は、国際目標No.16
【平和と公正をすべての人に】 に対し、
「子どもの不慮の事故を防止」を課題として
取り組んでいます。

